



日御返報

魯西亞人

紅毛人

大槻平次

松平 哉中守殿 取取書

上書

上書

上書

大正十一年四月  
大隈侯爵郵寄

3950

414  
A 123

















本集は我の月二七初一師二方あり

右書有るは其見出違中より取捨す下より又及浦松表ら書翰  
あり候全一時控違は其後中書意を去長崎表に布西門川久  
出向る多津川等分一に由安害に候天下二同書得る事今  
及浦松とて圖書此文あるは内出の系入測量自由なる事  
梅とて是の力天下に能事とせし且後亦諸審、其地の紙の中  
あり候はる事とていふに先づら浦松思ふ事如何年長居る心  
書翰は其後作違之事は山形より上

松平越中守

本集の癸丑九月の仙臺藩大槻信宗と書意は勘定より行

川島左衛門尉及に指出

本集浦松表、彼表、米州轉人指の書翰とて是の流文と和解を大小  
諸作一統に正違を成り候事とて亦も不悅を諱十分、中とて此の信翰に候事と  
此公平に由年職と一回感後仕陪長とて候事とも且人合内見とて評解  
意集も十七の候に候事とて後長崎表彼表、中西門人指  
切書事候中、少文を成り候事とて正違に候事とて未、和解を成り候事とて此  
献事候事とて候事とて候事とて候事とて候事とて候事とて候事とて候事とて  
事候事とて候事とて候事とて候事とて候事とて候事とて候事とて候事とて  
事候事とて候事とて候事とて候事とて候事とて候事とて候事とて候事とて



































レイクスカシセル子ッセルロオデン

親王

俄四羅斯書報初解

大君皇帝首に幸ふ俄國一統之宰の上宰れあり子や別居征  
書報を以て大日本に宛てて大君皇帝俄國一統の之宰を以て  
為す事候と考見せり西大國境界の難かりん大事を思ひ以て  
の爲に俄國の兵士大君皇帝に水師に軍布候定永年と  
右を撰ひおし全權の事候取らば使節として西國に赴き候

一は此世界の如くも多化候に事候社給はめ申うまはれとを  
御下中御世の令運の感念とて亦未の申候り候と候合はれ候と  
ありし由り候に二は後の西國に候りし西國に候りし人民皆利  
進み候に後事候候に候に候に候に候に候に候に候に候に候に  
候に候に候に候に候に候に候に候に候に候に候に候に候に  
地候に候に候に候に候に候に候に候に候に候に候に候に候に  
右候に候に候に候に候に候に候に候に候に候に候に候に候に  
候に候に候に候に候に候に候に候に候に候に候に候に候に候に  
の申候に候に候に候に候に候に候に候に候に候に候に候に候に















